

2022年度

認定心理士
資格取得の
手引き

認定心理士は日本心理学会が認定している資格です。
資格取得の方法や申請書類については、事前に日本心理学会が発行している
「認定心理士資格申請の手引き(2014年度改訂版)」を必ずお読みください
(日本心理学会のホームページ参照)。

目 次

I. 「認定心理士」の資格取得を目指す方へ	1
II. 認定心理士の資格取得をするために	2
1. 資格取得のための条件について	2
2. 放送大学入学から認定心理士申請までの流れについて	2
3. 認定心理士資格取得に必要な学費について	3
4. 認定単位数を満たすには	4
5. 認定条件について	5
6. 基礎科目の《認定条件》を満たすための注意点	5
III. 放送大学の対応科目について	7
1. 認定心理士対応科目表【2022年度開講科目】	7
2. 年度別資格取得対応項目一覧	8
3. 認定心理士単位表作成ツール	9
IV. 「様式3」「様式4」の記入内容について	10
1. 様式3「心理学関係科目修得単位表」の記入例	10
2. 様式3「心理学関係科目修得単位表」記入上の注意点	11
3. 様式4「基礎科目c領域実験・実習課題リスト」の記入例	12
4. 様式4「基礎科目c領域実験・実習課題リスト」記入上の注意点	12
V. 申請方法について	13
1. 電子申請	13
2. 郵送での申請	14
3. 日本心理学会への申請に必要な書類について	15
VI. FAQ (よくあるご質問)	16



I. 「認定心理士」の資格取得を目指す方へ



認定心理士は、「公益社団法人日本心理学会」が心理学に関する標準的な基礎知識と基礎技術を正規の課程において修得していることを認定する資格です。言い換えると、認定心理士とは、「この方は大学で心理学の標準的な基礎教育を受けてきました」ということを、日本心理学会が認定するものです。

認定心理士の資格取得者は2021年3月現在で65,600人に達しています。

放送大学は「教養学部」ですので、「心理と教育コース」で心理学を中心に学んで卒業した方も、得られる学位は「学士(教養)」となります。放送大学について詳しく知らない方には、大学で何を学んできたのか、はっきりと理解されにくいでしょう。放送大学に限らず、たとえば「〇〇大学人文学部人間科学専攻」等を卒業された方は皆、同じ状況にあります。そういった方々にとって、大学で学んだ心理学について、標準的基礎学力と技能を修得していることを証明できるのが、この資格です。すでに放送大学では12,300人以上の方が認定心理士の資格取得要件を満たしています。

現代社会では、心理学の知識を必要とする場面が数多くあります。たとえば、企業の人事担当者は、採用や人事労務管理等の仕事に心理学の知識を生かすことができるでしょう。また、ボランティア活動の場などでも心理学の知識を生かした活躍が期待できますし、人と人との関わり合いを考える場合においても心理学の知識が役立つことでしょう。

認定心理士の申請条件は、「大学を卒業して学士の学位を取得していること」及び「大学で心理学に関する科目を36単位以上修得していること」となっています。放送大学では、大学卒業と認定心理士資格取得を同時に目指すことが可能です。また、大学を既に卒業された方は、その時の専攻と関係なく本学で認定心理士に必要な単位を修得することにより、申請することができます。

心理学系実験科目の受講に際しては、従来から抽選により受講者の決定が行われていますが、2020年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、面接授業に関し面接授業の中止(閉講)、定員削減等の措置をとったことから、現時点では、例年にも増して希望者が多い状態となっており、非常に履修しづらい状況となっています。

このため、本学においては、受講希望者のニーズに少しでも応えられるよう、追加開講やWeb授業(「心理学実験(Web)」)等を実施してきましたが、講師や会場の都合上、限られたクラス数・受講者定員での実施となっています。今後も引き続き努力を重ねて参りますが、認定心理士の資格取得にあたり、計画どおりに履修できない可能性が高くなっていますので、この旨ご理解とご留意をお願いいたします。

Ⅱ. 認定心理士の資格取得をするために

1. 資格取得のための条件について

認定心理士の資格を取得するためには、以下の条件を満たしていることが必要です。

大学(大学院)を卒業(修了)し
学士(修士)の学位を取得*



大学(大学院)で
所定の36単位以上を修得

※独立行政法人大学改革支援・学位授与機構で取得した学士の学位も利用できます。

- ①放送大学で卒業を目指す方→認定心理士の申請に必要な単位を含めて卒業要件124単位を修得
- ②4年制大学を既に卒業された方→認定心理士の申請に必要な単位のみを修得(P.3参照)

2. 放送大学入学から認定心理士申請までの流れについて

ここでは、放送大学入学から認定心理士資格取得までの流れを大まかに解説します。

STEP1 必要書類の入手 (日本心理学会・放送大学)

日本心理学会発行の「認定心理士資格申請の手引き(2014年度改訂版)」及び、本学が発行する「学生募集要項」、「授業科目案内」等をご覧になり、必要書類・費用等の確認をしてください。
※なお、認定心理士資格取得のためには、本学の入学金、授業料のほかに、日本心理学会の審査料、認定料等所定の費用が必要となります。
※本学ホームページでも認定心理士の資格についてまとめているので、参考にしてください。

STEP2 入 学

放送大学の入学時期は、4月と10月の年2回です。全科履修生、選科履修生、または科目履修生として、教養学部の入学手続きを行ってください。(P.16「FAQ」Q1参照)

STEP3 履修計画を立てる

履修計画を立てるには、放送大学ホームページにある「認定心理士単位表作成ツール」が便利です。(P.9参照)
2022年度開講科目についてはP.7を参照してください。

STEP4 科目登録(各学期)

P.7「対応科目表」を参照して科目を選択し、登録してください。

※新規入学生及び再入学生は出願時に科目登録を行います

STEP5 所定の36単位以上を修得 + 大学を卒業し学士を取得

- ①放送大学で卒業を目指す方は卒業要件の124単位を修得してください。
- ②4年制大学を既に卒業された方は認定心理士の申請に必要な単位を修得してください。

【電子申請】

電子申請の場合は、日本心理学会のホームページから直接申請してください(「様式3」に担当教員の証明は不要です)。(P.13参照)

STEP6 日本心理学会へ申請

【郵送での申請】

郵送で申請する場合、様式3「心理学関係科目修得単位表」に担当教員の証明が必要です。書類記入後、本学の担当係宛にお送りください。なお、返送には2~3ヶ月程度お時間をいただきますので、あらかじめご了承ください。(P.14参照)

STEP7 日本心理学会へ 申請書類を提出

申請書類の準備が整いましたら、日本心理学会へ申請書類を送付してください。電子申請と郵送での申請では、郵送する書類が異なりますので、ご注意ください。(P.15参照)

STEP8 審 査 ・ 合 格

審査に合格された方には、認定心理士の認定証とIDカードが発行されます(審査・認定には所定の費用が必要となります。詳細は日本心理学会ホームページ等で確認してください)。

3. 認定心理士資格取得に必要な学費について

学生の種類・学費 >>>>>

学生の種類は3種類あります。目的や在学年限に合わせて、学生の種類を選んでください。
(P.16「FAQ」Q1、Q2参照)

● 2022年度 入学料・授業料

学生の種類		入学料	授業料
全科履修生	卒業を目指す 最長10年間在学可	24,000円	放送授業1科目(2単位) 11,000円 面接授業1科目(1単位) 5,500円 オンライン授業1科目(1単位または2単位)
選科履修生	好きな科目を履修 1年間在学	9,000円	5,500円または11,000円
科目履修生	好きな科目を履修 半年間在学	7,000円	

放送大学で認定心理士に必要な36単位を2年間で修得する場合 >>>>>

- ・これは履修モデルです。必ずしもこのとおりに履修する必要はありません。
- ・すべて「基本主題」を選択した場合です。「副次主題」を選択した場合は、これよりも必要科目数が多くなる場合があります。(P.4参照)

【1年目】 全科履修生として入学

各学期、放送授業・面接授業合わせて
4～6科目程度登録(年間18単位以上)

【2年目】

1年目と同様に登録(合計36単位以上)

認定心理士に必要な36単位以上修得
日本心理学会に申請



**審査に合格すれば
認定心理士の資格取得!**

認定心理士に必要な36単位以上の履修例

<1年目>

第1学期 放送授業4科目

第2学期 放送授業4科目、面接授業2科目
年間合計10科目(18単位)修得

<2年目>

第1学期 放送授業4科目、面接授業2科目

第2学期 放送授業4科目

年間合計10科目(18単位)修得

2年間で合計20科目(36単位)修得

必要な単位を修得するまでにかかる学費

入学料 24,000円(全科履修生)

授業料 198,000円(1単位5,500円×36単位)

合計 222,000円です。

- ・放送大学の卒業を目指す場合は、必ず「全科履修生」として入学してください。認定心理士資格取得に必要な単位を卒業要件に生かすには、「心理と教育コース」をお勧めします。
- ・卒業を目指さない場合、いずれの学生種でも構いません。科目を履修するのに必要な期間、面接授業の履修を希望するか否か等によって決めてください。
- ・面接授業の履修については、P.16「FAQ」のQ3をご確認ください。
- ・面接授業には受講定員が設けられています。定員を上回る科目登録申請があった場合は、抽選となります。

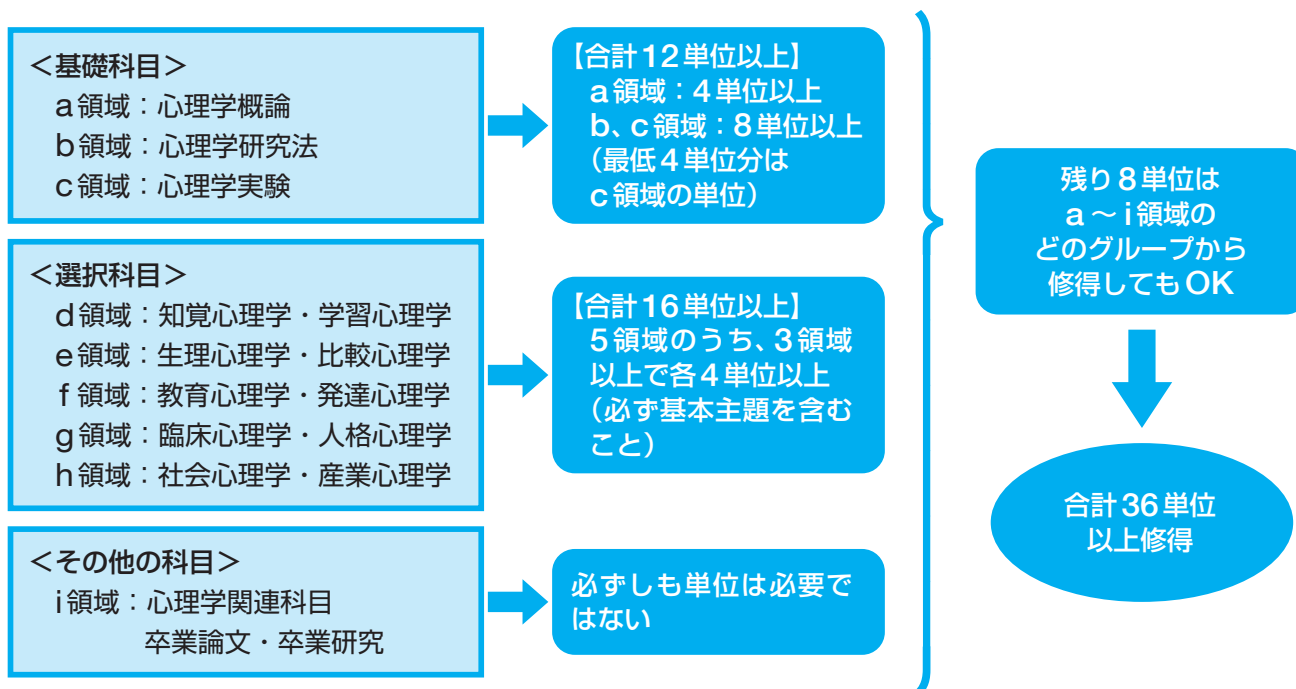
4. 認定単位数を満たすには

資格取得のためには、認定の対象となる心理学関係科目について、所定の単位数（認定単位数）を修得している必要があります。認定の対象となる科目には、基礎科目（a、b、c領域）、選択科目（d、e、f、g、h領域）、その他の科目（i領域）の3つのグループがあります。

認定単位数を満たすには、基礎科目から12単位以上（a領域4単位以上、b、c領域8単位以上、かつ最低4単位分はc領域の単位）、選択科目から16単位以上（5領域のうち、3領域以上で各4単位以上）修得する必要があります。

残り8単位はどのグループからでも修得できますが、全体で36単位以上の認定単位数を修得していなければなりません。

36単位（認定単位数）以上修得するには>>>>>



注意

認定基準（2014）を満たすには、上記の必要な《認定単位数》を充足するだけでなく、基礎科目の《認定条件》も充足する必要があります。詳しくは、P.5～6をご確認ください。

基本主題・副次主題とは>>>>>

日本心理学会では、資格取得に必要な単位の認定基準を以下のように定めています。

<基本主題>

各領域で認定心理士に求められている最も重要な必修的知識または技術の科目。修得単位数（大学で修得した単位数）がそのまま認定単位数となります。

<副次主題>

当該領域の基本主題としては認められないが、若干条件を緩くしてこの領域に含めることができる科目。修得単位数の半分が認定単位数となります。

◎放送大学の認定心理士対応科目はP.7をご参照ください。

5. 認定条件について

認定基準（2014）は、《認定単位数》を充足するだけでなく、基礎科目の各領域に求められている《認定条件》も充足する必要があります。

【基礎科目】

領域	認定基準（2014）	
	認定単位数	認定条件
a領域：心理学概論	4単位以上	心理学の基礎分野（知覚・認知・学習・記憶・言語・思考・人格・動機づけ・感情・発達・社会・行動など）を満たすこと
b領域：心理学研究法	b領域とc領域合わせて8単位以上 （最低4単位分はc領域の単位）	心理学における実証的研究方法の基礎知識を満たすこと
c領域：心理学実験		実験的方法で知覚や認知、社会など基本的な内容の課題を4つ以上含む計6課題以上を体験的に学習すること

6. 基礎科目の《認定条件》を満たすための注意点

[1] a、b、c 領域は《認定単位数》だけでなく、《認定条件》も充足する必要があります。

《認定単位数》だけを充足していても、基礎科目の各領域で必要とされる《認定条件》を充足していない場合は、不合格になる可能性があります。《認定単位数》の充足だけでなく、基礎科目の各領域で必要とされる《認定条件》を充足するよう、以下の点に注意して、科目を履修するようにしてください。

◆ a領域

a領域の認定条件を満たすためには、下記の『a領域の《認定条件》を満たす科目』の中から必ず1科目を履修してください。あとは、基本主題でも副次主題でも問題ありませんので、残りの必要単位（認定単位数2単位以上）をa領域の対応科目で修得してください。

a領域の《認定条件》を満たす科目

「心理学概論（'18）」「心理学概論（'12）」「心理学入門（'06）」「心理学初歩（'02）」

◆b領域

b領域の認定条件を満たすためには、下記の『b領域の《認定条件》を満たす科目』の中から必ず1科目を履修してください。さらに、**統計学に関する科目**を認定単位数1単位以上履修する必要があります(「心理学統計法('21)」や「統計学('19)」など)。

b領域の《認定条件》を満たす科目

「心理学研究法('20)」 「心理学研究法('14)」 「心理学研究法('08)」 「心理学研究法('03)」

※b領域の認定条件を満たすための統計学に関する科目について

統計学に関する科目は、放送授業だけでなくオンライン授業や面接授業でも履修可能です。ただし、認定単位数1単位以上の履修が必要です。

放送授業・オンライン授業、及び2011年度以降の面接授業の統計学に関する科目については、「年度別資格取得対応項目一覧」の備考欄に「統計学に関する科目」と記載しています(2010年度以前の面接授業科目については、ご自身で判断してください)。

◆c領域

c領域の認定条件を満たすためには、**基本主題となる心理学実験の科目を3科目以上**履修してください。c領域の認定単位数(4単位以上)を満たすだけであれば、副次主題となる面接授業(認定単位数は0.5単位)を多く履修してもよいこととなりますが、副次主題の科目が多い場合、履修した科目の内容がc領域の認定条件をクリアしていないとみなされると不合格になる可能性もありますので、ご注意ください。

c領域の《認定条件》を満たす科目

心理学実験の基本主題の科目を最低でも3単位以上履修してください。

【典型的な基本主題の科目】

「心理学実験1」「心理学実験2」「心理学実験3」「心理検査法基礎実習」など

注 意

面接授業には受講定員が設けられています。定員を上回る科目登録申請があった場合は、抽選となります。

[2] b領域とc領域で合計8単位以上(認定単位数)という計算の仕方になります

「b領域とc領域を合わせて8単位以上の修得」と、「c領域は最低4単位以上の修得」の両方を満たす必要があります。それに加え、b領域・c領域ともに上記の認定条件を満たさなければなりません。c領域に対応する面接授業科目のみで8単位以上の単位修得をしても、認定条件を満たすことができません。

基礎科目の《認定条件》を満たしているかどうかについては、本学のホームページで公開している「認定心理士単位表作成ツール」を参考にしてください。《認定条件》を満たしていない場合、赤字でメッセージが表示されます。

ただし、他大学で修得した単位や、統計学に関する科目については、《認定条件》のチェックができませんので、ご自身で確認してください。

Ⅲ. 放送大学の対応科目について

1. 認定心理士対応科目表【2022年度開講科目】

この対応科目表には、2022年度に開講している教養学部の放送授業科目・オンライン授業科目を掲載しています。教養学部の面接授業、大学院の放送授業、閉講科目については、「年度別資格取得対応項目一覧」でご確認ください(P.8参照)。なお、科目の認定の最終判定は、日本心理学会が行います。

	領域	放送大学開講科目		認定単位数	基礎科目の《認定条件》を満たすための注意点【注5】	公認心理師「大学における必要な科目」の対応科目
		科目名				
基礎科目	a 領域 心理学概論	4 単位以上	心理学概論('18)	基本主題(2単位)	必ず履修すること	○
			教育・学校心理学('20)【注1】	基本主題(2単位)		○
			発達科学の先人たち('16)	副次主題(1単位)		○
			発達心理学概論('17)【注2】	副次主題(1単位)		○
			心理と教育へのいざない('18)	副次主題(1単位)		○
			臨床心理学概論('20)【注3】	副次主題(1単位)		○
	b 領域 心理学 研究法	b 領域と c 領域 合わせて 8 単位以上 (最低4単位分は c 領域の単位)	心理学研究法('20)	基本主題(2単位)	必ず履修すること	○
			心理学統計法('21)	基本主題(2単位)		○
			身近な統計('18)	副次主題(1単位)		統計学に関する科目を1単位以上修得すること【注6】
			社会統計学入門('18)	副次主題(1単位)		
			統計学('19)	副次主題(1単位)		
			Rで学ぶ確率統計('21)【注4】	副次主題(0.5単位)		
教育調査の基礎('20)	副次主題(1単位)					
データの分析と知識発見('20)	副次主題(1単位)					
c 領域 心理学実験		ユーザ調査法('20)	副次主題(1単位)			
		各学習センター等で実施される心理学実験・実習の面接授業(面接授業の対応科目については、「年度別資格取得対応項目一覧」をご覧ください(P.8参照)。)	基本主題(1単位) 副次主題(0.5単位)	基本主題の科目を3単位以上修得すること	「心理学実験1, 2, 3」から2科目履修	
選択科目	d 領域 知覚心理学 学習心理学	5 領域のうち 3 領域 以上で 各 4 単位以上 (必ず基本主題 を含むこと)	知覚・認知心理学('19)	基本主題(2単位)	必ず履修すること	○
			錯覚の科学('20)	基本主題(2単位)		○
			学習・言語心理学('21)	基本主題(2単位)		○
			e 領域 生理心理学 比較心理学	神経・生理心理学('22)		基本主題(2単位)
	f 領域 教育心理学 発達心理学	発達心理学概論('17)【注2】	基本主題(2単位)	○		
		教育・学校心理学('20)【注1】	基本主題(2単位)	○		
		心理臨床と身体の病('16)	基本主題(2単位)	○		
		乳幼児・児童の心理臨床('17)	基本主題(2単位)	○		
		精神分析とユング心理学('17)	基本主題(2単位)	○		
		思春期・青年期の心理臨床('19)	基本主題(2単位)	○		
		臨床心理学概論('20)【注3】	基本主題(2単位)	○		
		認知行動療法('20)	基本主題(2単位)	○		
		中高年の心理臨床('20)	基本主題(2単位)	○		
		心理的アセスメント('20)	基本主題(2単位)	○		
		司法・犯罪心理学('20)	基本主題(2単位)	○		
		感情・人格心理学('21)	基本主題(2単位)	○		
	g 領域 臨床心理学 人格心理学	障害者・障害児心理学('21)	基本主題(2単位)	○		
		心理カウンセリング序説('21)	基本主題(2単位)	○		
		福祉心理学('21)	基本主題(2単位)	○		
		今日のメンタルヘルス('19)	副次主題(1単位)	○		
精神疾患とその治療('20)		副次主題(1単位)	○			
交通心理学('17)		基本主題(2単位)	○			
社会・集団・家族心理学('20)		基本主題(2単位)	○			
産業・組織心理学('20)		基本主題(2単位)	○			
その他の科目	i 領域 心理学 関連科目 卒業論文 卒業研究	音を追究する('16)	2単位			
		色と形を探究する('17)	2単位			
		危機の心理学('17)	2単位			
		卒業研究(心理学)	4単位			
合計 認定単位数	36 単位以上					

【注1】 「教育・学校心理学('20)」は、a 領域、f 領域いずれか1つの領域の基本主題として申請できます。

【注2】 「発達心理学概論('17)」は、a 領域(副次主題)、f 領域(基本主題)いずれか1つの領域の科目として申請できます。

【注3】 「臨床心理学概論('20)」は、a 領域(副次主題)、g 領域(基本主題)いずれか1つの領域の科目として申請できます。

【注4】 「Rで学ぶ確率統計('21)」は、1科目1単位のオンライン授業です。

【注5】 基礎科目は《認定単位数》だけでなく、《認定条件》も充足する必要があります。詳しくはP.5～6をご確認ください。

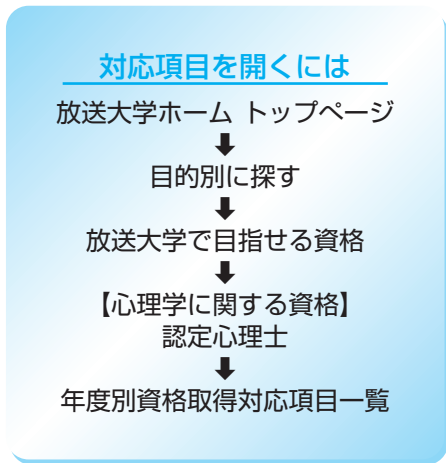
【注6】 統計学に関する科目については、面接授業でも履修可能です。詳しくはP.6をご確認ください。

2. 年度別資格取得対応項目一覧

1985年以降、放送大学で開講した科目のうち、認定心理士の資格取得に利用できる科目を放送大学のホームページに掲載しています。

- 対応項目：教養学部の放送授業・オンライン授業
教養学部の面接授業
大学院の放送授業

- 科目登録をする際には、どの領域の基本主題／副次主題に対応しているのかをよく確認してください。
- 同じ科目名であっても、対応領域が異なる科目がありますので、必ず当該年度の対応領域をご確認ください。



◆教養学部の放送授業・オンライン授業の資格取得対応科目一覧画面（一例）

No.	科目コード ^{50音}	科目名	領域	授業形態	主任講師
1	5750024	あ Rで学ぶ確率統計('21)	b副 [注1]	OL	秋光淳生准教授
2	1920014	い 色と形を探究する('17)	i	TV	佐藤仁美准教授、二河成男教授
3	1940015	お 音を追突する('16)	i	RA	佐藤仁美准教授、大橋理枝教授
4	1529587	か 学習・言語心理学('21)	d基	TV	高橋秀明准教授
5	1529498	か 感情・人格心理学('21)	g基	RA	佐々木玲仁客員准教授
6	1529099	き 危機の心理学('17)	i	TV	森 津太子教授、星 薫客員准教授
7	1720082	き 教育・学校心理学('20)	a基 / f基	TV	進藤聡彦教授、谷口明子客員教授
8	1529358	き 教育調査の基礎('20)	b副	TV	藤田武志客員教授、西島 央客員教授
9	1529234	こ 交通心理学('17)	h基	TV	蓮花一己客員教授、向井希宏客員教授
10	1519174	こ 今日のメンタルヘルス('19)	g副	TV	石丸昌彦教授
11	1529404	さ 錯覚の科学('20)	d基	TV	菊池 聡客員教授
12	1529420	さ 産業・組織心理学('20)	h基	RA	山口裕幸客員教授
13	1529480	し 司法・犯罪心理学('20)	g基	RA	廣井亮一客員教授

◆面接授業の資格取得対応科目一覧画面（一例）

No.	科目コード ^{50音}	科目名	領域	学習センター	開設年度	学期	担当講師	備考
1	2529378	こ 心の働きからみた人工知能	d基	01A北海道	2019	2	佐山公一講師	
2	2529343	し 心理ゲームとは何か?	g基	01A北海道	2019	2	和泉光則講師	
3	2529297	し 心理学実験1	c基	01A北海道	2019	2	高橋雅治講師	
4	2529327	し 心理学実験3	c基	01A北海道	2019	2	高橋雅治講師	
5	2529335	し 心理検査法基礎実習	c基	01A北海道	2019	2	池上将永講師	
6	2529351	ふ 2つの心：認知と思考の心理学	d基	01A北海道	2019	2	眞嶋良全講師	
7	2529467	し 心理学実験2	c基	01S旭川サテ	2019	2	高橋雅治講師	
8	2529327	し 心理学実験3	c基	02A青森	2019	2	平岡恭一講師	
9	2529556	の 脳による感覚と認知のメカニズム	e基	02A青森	2019	2	藏田 潔講師	
10	2529297	し 心理学実験1	c基	02S八戸サテ	2019	2	金地美知彦講師、山本雄大講師	
11	2529777	ろ カウンセリング実習	g基	03A岩手	2019	2	早坂浩志講師	
12	2529750	ろ 学習の心理科学	d基	03A岩手	2019	2	岩木信喜講師	
13	2529769	し 人格心理学	g基	03A岩手	2019	2	織田信男講師	

注意

開設年度が古い面接授業科目をc領域の資格対応科目として申請する場合、講義内容の詳細がシラバスに記載されていないことがあります。各科目の授業内容の詳細までは大学で把握していませんので、c領域の科目についても、授業内でどのような実験実習が行われたかなどをお答えすることができません。

様式4「基礎科目c領域実験・実習課題リスト」に、ご自身で授業内容を記入することができない場合は、c領域の対応科目を改めて履修することをお勧めします。

3. 認定心理士単位表作成ツール

本学の「認定心理士単位表作成ツール」は、すべての放送授業科目とオンライン授業科目、2011年度以降のc領域の面接授業科目について、科目を選ぶだけで必要な項目が自動で入力されます（c領域の心理学実験に関する内容欄は手入力する必要があります）。

このツールは、認定基準を満たしていない場合、赤字でメッセージが表示されるため、認定単位数の確認や履修計画を立てるときに便利です。ただし、統計学に関する科目や他大学の科目については、《認定条件》のチェックができませんので、ご自身で確認してください。（P.5～6参照）

作成した単位表を印刷すると、そのまま郵送での申請に利用することもできます。

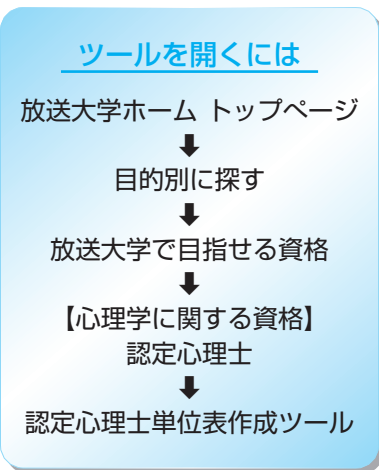
郵送での申請の場合 >>>>>

様式3「心理学関係科目修得単位表」や様式4「基礎科目c領域実験・実習課題リスト」を簡単に作成することができ、印刷した「様式3」「様式4」はそのまま申請に利用できます（郵送での申請の場合は、本学心理学担当教員の証明が必要です）。

電子申請の場合 >>>>>

赤字のメッセージが表示されなくなるまで修正し、認定基準を充足していることを確認してください。確認後、日本心理学会ホームページの申請画面から「様式3」「様式4」の内容を直接入力して申請してください。

◆「様式3」の入力画面



◆「様式4」の入力画面

※事前に操作マニュアルをお読みください。

※必ずA3またはA4の表面（縦置き横書き）1枚になるように印刷してください。（不要な行は削除ボタンで削除できます。）

IV. 「様式3」「様式4」の記入内容について

注意

郵送で申請する場合の記入例です。必ずしもこのとおりに履修する必要はありません。
電子申請では、日本心理学会ホームページの申請画面から「様式3」「様式4」の内容を直接入力します。

1. 様式3「心理学関係科目修得単位表」の記入例

様式3

領域	科目名	単位	年度	期間	内容	担当者氏名・職名・他の教育機関(No.)	基	副			
a 心理学概論	教育心理学概論(14)	2	2015	半期	人の学びの根本的な原理を見直し、学びの仕組みと効果について概説する	三宅芳雄客員教授、三宅なほみ客員教授	2				
	心理学概論(12)	2	2014	半期	生活の中にある心理学的問題の捉え方、研究方法についての講義	星薫客員准教授、森津太子教授	2				
	発達心理学概論(17)	2	2017	半期	乳児期から老年期までの心の発達について概説する	向田久美子准教授		1			
修得単位数小計							14	単位	認定単位数小計	13	単位

選択科目

領域	科目名	単位	年度	期間	内容	担当者氏名・職名・他の教育機関(No.)	基	副			
d 学習心理学	錯覚の科学(14)	2	2015	半期	記憶や思考など様々な心的過程で生じる錯覚が及ぼす影響を検討する	菊池聡客員教授	2				
	認知心理学(13)	2	2016	半期	人間の認知の仕組みについて概説し、認知の適応的な機能について考察する	高野陽太郎客員教授	2				
e 比較心理学	認知神経科学(12)	2	2014	半期	人間の持つ高度な認知機能の基礎にある脳メカニズムを理解する	道又爾客員教授、岡田隆客員教授	2				
	学力と学習支援の心理学(14)	2	2017	半期	学力と学習支援に関わる認知心理学の基礎概念とその実践を解説する	市川伸一客員教授	2				
f 発達心理学	乳幼児心理学(16)	2	2016	半期	乳幼児における心理メカニズムの発達についての講義	山口真美客員教授、金沢創客員教授	2				
	発達心理学特論(15)	2	2016	半期	生涯発達の視点から見た人の発達の変化とそれに基づいた支援についての講義	荻野美佐子客員教授	2				
	心理臨床と身体の病(16)	2	2016	半期	医療における心理士の役割と支援の実践についての講義	小林真理子教授	2				
g 臨床心理学	認知行動療法(14)	2	2015	半期	認知行動療法の基本的な考え方や技法について概説する	下山晴彦客員教授、神村栄一客員教授	2				
	精神分析とユング心理学(17)	2	2017	半期	精神分析とユング心理学の基本的な理解をめざす	大場登教授、森さち子客員教授	2				
	人格心理学(15)	2	2015	半期	人格の諸理論の理解をとおして、人間理解の発想や方法について考察する	大山泰宏教授	2				
	今日のメンタルヘルス(15)	2	2016	半期	メンタルヘルス養成・維持のメカニズムと精神疾患について理解する	石丸昌彦教授		1			
h 社会心理学	社会心理学(14)	2	2015	半期	社会的動物である人間の認知や行動と他者の存在が及ぼす影響についての講義	森津太子教授	2				
	卒業論文・卒業研究	6	2017	通年	ユーモア志向性と自己洞察力が心理的健康に与える影響	森津太子教授	4	6			
修得単位数小計							24	単位	認定単位数小計	23	単位

その他の科目

領域	科目名	単位	年度	期間	内容	担当者氏名・職名・他の教育機関(No.)	基	副			
i 心理学関係科目	色と形を探究する(17)	2	2017	半期	心理学をはじめとする多角的視点から色と形の意味を解き明かす	佐藤仁美准教授、二河成男教授	2				
	卒業論文・卒業研究	6	2017	通年	ユーモア志向性と自己洞察力が心理的健康に与える影響	森津太子教授	4	6			
修得単位数小計							8	単位	認定単位数小計	6	単位
修得単位数総計							46	単位	認定単位数総計	42	単位

ふりがな申請者氏名	ほうそうたろう 放送太郎	印(西暦)	1981年7月1日生	(男)・女	他の教育機関名(学科まで)	①放送大学大学院文化科学研究科
証明者氏名	放送大学 教養学部 教員名	印			②	
証明が得られない場合、その理由					③	

2. 様式3「心理学関係科目修得単位表」記入上の注意点

※記入の際には、日本心理学会が発行している「認定心理士資格申請の手引き(2014年度改訂版)」も参照してください。

1 様式3「心理学関係科目修得単位表」について

様式3「心理学関係科目修得単位表」は、A4またはA3用紙1枚にまとめて記入してください(裏面や2枚目などは使用せず、縦置き横書きの表面1枚にまとめてください)。「認定心理士単位表作成ツール」を利用して作成した場合は、印刷した単位表で申請できますが、必ずA4またはA3用紙の縦置き横書きの表面1枚になるように調整して印刷してください(不要な行は削除ボタンで削除できます)。

2 【科目名】欄

放送大学の科目名を正確に記入してください。科目名は、成績通知の際に郵送される「単位修得状況一覧(単位認定書)」や、システムWAKABA等でご確認ください。また、修得科目数が多い場合は、すべて記入する必要はありません。認定単位数総計は、40単位程度で十分です。

3 【単位】欄

修得単位数(放送大学で修得した単位数)を記入してください。

4 【年度】欄

単位を修得した年度(西暦)を記入してください。

5 【期間】欄

放送授業・オンライン授業は「半期」、面接授業は「集中」と記入してください。ただし、卒業研究は「通年」とします。

6 【内容】欄

放送授業・オンライン授業は修得した年度の「授業科目案内」、面接授業は「授業概要(シラバス)」を参考にし、授業内容を1~2行にまとめて記入してください。

ただし、c領域の心理学実験科目は、様式4「基礎科目c領域実験・実習課題リスト」に記入してください。

7 【担当者氏名・職名・他の教育機関(No.)】欄

- 担当者氏名：放送授業・オンライン授業は主任講師名のみ、面接授業は担当講師名をフルネームで記入してください。
- 職名：放送授業・オンライン授業及び卒業研究は「教授、客員教授、准教授、客員准教授」等を記入してください。面接授業は担当講師が放送大学の専任教員の場合は「教授、准教授」、放送大学の専任教員以外の場合は「講師」と記入してください。いずれも所属(大学名など)は不要です。
- 他の教育機関(No.)：10を参照してください。

8 【記入日】欄

本学の心理学担当教員から証明(署名・捺印)を受けた後、日本心理学会に申請する日を記入してください。

9 【基/副】欄

認定単位数を記入してください。基本主題の科目は、上記3の修得単位数がそのまま認定単位数となります。副次主題の科目は、修得単位数の半分が認定単位数となります。i領域の卒業研究は、放送大学での修得単位数は6単位ですが、そのうち4単位が認定されます。なお、卒業研究が認定の対象となるのは、指導教員が心理学分野の教員の場合に限られます。

10 【他の教育機関名(学科まで)】欄

放送大学大学院の科目を修得した場合は、申請者氏名欄の右にある「他の教育機関名(学科まで)」欄の①に「放送大学大学院文化科学研究科」と記入し、当該科目の担当者氏名・職名の後に、対応する番号①を記入してください。他の教育機関で履修した科目も同様に記入してください。

11 【申請者氏名】欄

必ず自筆でペン書きしてください。ふりがなを記入し、捺印をした上で、本学に郵送してください。

12 【証明者氏名】欄

本学の心理学担当教員が書類を確認のうえ、記載事項に不備がない場合は「証明者氏名」欄に署名・捺印をします。

3. 様式4「基礎科目c領域実験・実習課題リスト」の記入例

氏名： _____

**様式4 基礎科目c領域
実験・実習課題リスト**
※可能な限り空欄を埋めてください

①科目名
②担当者
③実験実習の内容項目

④レポートについて
a:目的,方法,結果,考察を含む標準的
レポートを授業外に作成して提出
b:目的,方法,結果,考察を含む標準的
レポートを授業中に作成して提出
c:上記以外のレポート(感想文等)を提出
d:レポートなし
e:その他(③の空欄に具体的に記述する)

⑤実験・実習におけるあなたの役割
A:実験者と参加者(協力者)の両方になった
B:実験者だけになった
C:参加者(協力者)だけになった
D:実験者にも参加者(協力者)にもならなかった

①科目名	②担当者	③実験・実習の内容項目	④レポート	⑤役割
心理学実験 1	梶原直樹講師	・ミューラー・リヤーの錯視 ・概念学習 ・対人魅力	b a a	A C C
心理学実験 2	津村健太講師	・メンタルローテーション ・印象形成 ・自由再生による記憶の系列位置効果	b a a	A A A
心理学実験 3	有泉優里講師	・ストループ効果 ・囚人のジレンマ ・短期記憶検索 ・社会的判断	a a a a	C A A A
心理検査法基礎実習	山田圭介講師、 伊里綾子講師	・自意識尺度 ・バウムテスト ・YG性格検査	b b b	C C C

4. 様式4「基礎科目c領域実験・実習課題リスト」記入上の注意点

【氏名】欄

右上の氏名欄に自筆でペン書きしてください。

【① 科目名】欄

様式3「心理学関係科目修得単位表」のc領域に記載した科目と同一の科目名を記入してください。

【② 担当者】欄

上記①の科目の担当講師名を記入してください。職名は、担当講師が放送大学の専任教員の場合は「教授、准教授」、放送大学の専任教員以外の場合は「講師」と記入してください。いずれも所属(大学名など)は不要です。

【③ 実験・実習の内容項目】欄

各科目について、実際に実施した実験実習の課題名(テーマ名)を、簡条書きにしてください。実験実習の課題名以外(講義など)の記入は不要です(講義にかかわる内容は、実験実習に含まれることが前提となっています)。

【④ レポート】欄

c領域の実験、実習にはすべてレポート(ないし報告書)の作成が必要とされています。〔④レポートについて〕の、[a]、[b]が、通常のレポート作成・提出になります。放送大学の一般的な実験実習の授業では、実験実習の実施のあと、結果のまとめと考察を行い、それを実験実習の方法とともに、文書にまとめていると思います。これらがレポートに相当します。

【⑤ 役割】欄

課題ごとに役割を記入してください。実験者とは、実習の手順などを、実習に参加する人に説明し、実習の進行に対して責任を担う人のことです。一方、参加者(協力者)は、実習を実際に経験する人のことを指します。心理学実験実習の授業では、実験実習を実施する側、すなわち実験者としての経験も重要ですが、それ以上に参加者(協力者)として、実際に実習を経験することが重要視されます。授業内で行ったそれぞれの実習において、自分がどのような役割(実験者/参加者(協力者))を担っていたかを確認し、間違いのないように記入してください。

各科目の授業内容の詳細までは大学で把握していませんので、③④⑤欄についてのお問い合わせにはお答えできません(P.8の「注意」参照)。

V. 申請方法について

日本心理学会のホームページから直接申請できる電子申請が2017年1月に開始されました。資格申請は、**電子申請**か**郵送での申請**を選べるようになりました。

1. 電子申請

日本心理学会のホームページから直接申請できます。



(日本心理学会 認定心理士申請システム画面)

注意

電子申請システムは、認定心理士の資格認定を行う日本心理学会が運営しています。

そのため、放送大学では、このシステムの使い方等に関する質問にお答えすることができません。

電子申請についてご不明な点は、日本心理学会にお問い合わせください。

《日本心理学会お問い合わせ先》

公益社団法人日本心理学会

TEL : 03-3814-3962

E-mail : jpanintei@psych.or.jp

電子申請の流れ >>>>>



電子申請のメリット >>>>>

- ① **単位修得後、日本心理学会のホームページから直接申請できます。**

郵送での申請に求められている、様式3「心理学関係科目修得単位表」への担当教員の証明は不要です。証明の依頼や返送をお待ちいただくことなく、スピーディーな申請が可能です。ただし、電子申請を行うにあたり、「成績・単位修得証明書」やシラバス等を参照する必要があるため、申請を始める前に手元にご用意ください。
- ② **科目選択機能が利用できます。**

すべての放送授業科目・オンライン授業科目と2011年度以降に開講された面接授業科目のうち、認定心理士資格取得に利用できる科目は、画面上で科目を選択すると、科目情報が自動で入力されます。ただし、c領域の心理学実験に関する実験・実習課題の内容については手入力する必要があります。
- ③ **Web上で必要事項を入力すれば、郵送する書類は最小限です。**

電子申請の場合は、申請データ送信後に郵送で提出が必要な書類は、「成績・単位修得証明書」「卒業(見込)証明書」のみです。ただし、シラバスや顔写真は、郵送が必要な場合もあります。すべての書類が日本心理学会に到着した時点で、受付完了です。
- ④ **審査料・認定料の振込みが選択できます。**

クレジットカード、コンビニ支払い、銀行振り込み(オンライン)が選択できます。
- ⑤ **資格申請の進捗状況が確認できます。**

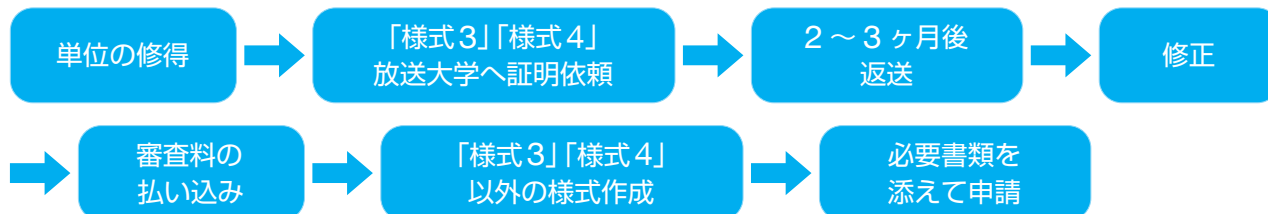
申請データ登録状況や、審査の進捗状況などが「申請ホーム」画面で随時確認できます。

詳しくは、日本心理学会発行の「申請データ入力マニュアル」をご参照ください。

2. 郵送での申請

- ◆様式3「心理学関係科目修得単位表」には、心理学担当教員の証明が必要です。
- ◆書類は、本学で受付後、返送までに2～3ヶ月程度かかります。
- ◆毎学期の成績発表後には依頼が集中するため、通常より返送までに時間がかかります。

郵送での申請の流れ >>>>>



申請のポイント >>>>>

- ① 日本心理学会のホームページから申請書類をダウンロードし、作成してください。
- ② 「様式3」「様式4」は、放送大学のホームページにある「認定心理士単位表作成ツール」を利用して、作成できます。
- ③ 「様式3」「様式4」を作成後、返信用封筒を添えて放送大学心理学担当教員に証明依頼をしてください（下記参照）。
認定基準を満たしていれば、署名・捺印後に返送されます（返送までに2～3ヶ月程度かかります）。
- ④ 修正の指示があった場合は、修正液等で修正してください。
- ⑤ 審査料を振り込みます（振り込みは郵便振替のみ）。
- ⑥ 日本心理学会に必要な書類（シラバスなど）を添えて申請します。
申請に必要な書類については、日本心理学会のホームページでご確認ください。

証明依頼方法 >>>>>

放送大学の心理学担当教員に「証明者氏名」欄の署名・捺印を依頼する際には、以下の書類を下記送付先まで郵送してください。下記①②③以外（放送大学のシラバスなど）は一緒に送らないでください。

① 様式3 「心理学関係科目修得単位表」

「認定心理士単位表作成ツール」やパソコンなどで作成した場合でも、申請に利用できます。ただし、A4またはA3表面（縦置き横書き）1枚におさまるように印刷してください。

② 様式4 「基礎科目c領域実験・実習課題リスト」

③ 返信用封筒

角2封筒（A4を折り曲げずに入る大きさ）に返信先を記入し、120円切手※を貼付したもの。
※クリアファイル等を同封する場合、120円切手では料金不足になります。必要分の切手を貼付してください。

《書類の送付先》

〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11

放送大学 学務部 連携教育課 資格取得支援係 宛

角2封筒の表面に、朱書きで「学生番号」と「認定心理士証明希望」と記入してください。

3. 日本心理学会への申請に必要な書類について

資格申請をするには、以下の書類を日本心理学会に郵送してください。

電子申請の場合 >>>>>

電子申請の場合、日本心理学会のホームページから直接申請するだけでなく、以下の書類を郵送する必要があります。

- ・ 成績・単位修得証明書の原本（コピー不可）
- ・ 卒業（見込）証明書の原本、または卒業証書のコピー
- ・ 基礎科目 a、b、c 領域のシラバス
（科目情報を手入力で入力した場合、かつ、シラバスがアップロードできなかった場合のみ）

郵送での申請の場合 >>>>>

郵送での申請をする場合、すべての申請書類を郵送する必要があります。

重要!!

申請書類については、必ず日本心理学会が発行している「認定心理士資格申請の手引き（2014年度改訂版）」をご確認ください。
なお、申請書類の書き方についての不明点は、日本心理学会にお問い合わせください。

放送大学の書類 >>>>>

申請に必要な書類のうち、放送大学関連の書類は以下のとおりです。

① シラバス（授業概要）

郵送での申請をする場合、a、b、c 領域のシラバスが必要です。

◆ 放送授業科目・オンライン授業科目

第1章から第15章（または8章）までが記載されているシラバスの提出が必要です。

放送授業科目とオンライン授業科目のシラバスは、放送大学ホームページから印刷できます。

（教養学部は1984年度以降、大学院修士課程は2002年度以降に開講されたすべての科目のシラバスが掲載されています。）

◆ 面接授業科目

『面接授業時間割表』から当該科目の授業概要をコピーしてください。

2009年度以降に開講された科目は、放送大学ホームページから印刷できます。

※ 放送大学ホームページから印刷できない場合や、面接授業の古いシラバスについては、最寄りの学習センターでコピーを入手してください（古いシラバスはお時間をいただくことがあります）。

※ 「心理学実験（Web）」のシラバスは、放送大学ホームページの「認定心理士の資格取得を目指す方へ」>「資格取得に必要な科目と単位」タブのページ下部から印刷できます。

② 成績・単位修得証明書及び卒業証明書

最寄りの学習センターに請求してください。証明書の申請方法及び交付願については、「学生生活の栞」をご参照ください。

VI. FAQ (よくあるご質問)

Q1 全科履修生、選科履修生、科目履修生の、どの学生種で入学すればよいですか。

A1 放送大学で卒業を目指される方は、必ず全科履修生として入学してください。4年制大学を既に卒業していて、認定心理士に必要な単位の修得のみを目的とされる方は、いずれの学生種でも問題ありません。ただし、面接授業を入学学期当初から登録申請する場合は、出願の手続きが通常と異なります。また、面接授業で受講定員を上回る申請があった科目は抽選になりますので、計画どおりに履修できない可能性もあります。そのため、在学期間に余裕のある全科履修生としての入学をお勧めします。なお、既に他大学を卒業して学士の学位を取得している方は、全科履修生として入学しても、卒業する必要はありません。資格取得に必要な科目のみ修得してください。⇒ 関連 Q4、Q6

Q2 全科履修生で入学する場合、どのコースに所属すればよいですか。

A2 どのコースでも問題ありません。ただし、本学を卒業して学士の学位取得を目指す方は、「卒業要件」の中に「所属するコース科目から34単位以上を修得する」(2016年度以降のカリキュラム)という要件がありますので、認定心理士の資格取得のために修得した単位を卒業要件に最大限に生かすためには、「心理と教育コース」をお勧めします。

Q3 面接授業は必修ですか。

A3 c領域(心理学実験)の科目では、複数項目の実験・実習に、実験者及び実験参加者(協力者)として参加し、結果のレポートをまとめた経験を持っていることが求められます。そのため、必ずc領域では面接授業で4単位以上の認定単位数を修得しなければなりません。c領域以外については、面接授業科目は利用できますが、放送授業科目を修得することをお勧めします。P.7「認定心理士対応科目表」には放送授業科目・オンライン授業科目を記載していますので、面接授業の対応科目は放送大学ホームページの「年度別資格取得対応項目一覧」をご確認ください。(P.8参照)

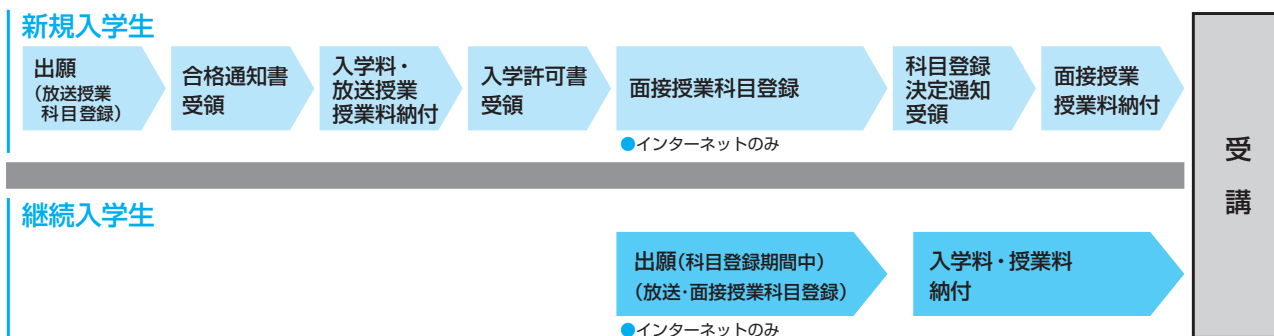
Q4 面接授業の科目登録方法を教えてください。

A4 面接授業を受講するには、以下のような登録手続きが必要です。

学期当初から登録

入学学期当初から面接授業を登録する場合は、[新規入学](#)と[継続入学](#)で[出願の手続き期限等が通常と異なりますので、詳しくは「学生募集要項」でご確認ください。](#)

●**入学学期の面接授業登録の大まかな流れ** ※出願時には、1科目以上、放送授業・オンライン授業を登録する必要があります。



<次学期も学籍がある場合>

前学期に送付される「科目登録申請要項」を参照して次学期の科目登録を行ってください。

Q5 心理学関連の面接授業は、全国のどの学習センターでも開講されていますか。

A5 面接授業の開講状況は、学習センターによって異なります。また、心理学関連の面接授業がすべてc領域の科目とは限りません。ご希望の面接授業が所属の学習センターで開講されていない場合もありますので、あらかじめ放送大学ホームページでご確認いただくか、学習センターにお問い合わせください。なお、科目名が同じでも、実施する学習センターによって「基本主題」である場合と「副次主題」である場合があります。科目登録される前に、必ずご確認ください。

Q6 c領域(心理学実験)の単位だけが足りません。放送大学で面接授業だけを履修することは可能ですか。

A6 入学学期当初の出願時には少なくとも1科目は放送授業・オンライン授業を科目登録する必要があります。出願の手続きについて、詳しくは「学生募集要項」でご確認ください。⇒ 関連 Q4

Q7 i領域に該当する科目の認定単位は「基本主題」「副次主題」のどちらですか。

A7 i領域には「基本主題」「副次主題」の区別はありません。大学で修得した単位数が、そのまま認定単位数になります(ただし「卒業研究」の認定単位数は4単位です)。⇒ 関連Q8

Q8 全科履修生の「卒業研究」の単位は、認定心理士の申請に利用できますか。

A8 心理学的なテーマを、心理学を専門分野とする教員が指導した場合に利用できます。所属が「心理と教育コース」であっても、指導教員の専門分野が心理学でない場合は認定心理士申請の単位として認められませんので、ご注意ください。なお、修士論文は認定心理士の資格取得には利用できません。

Q9 科目名が同じで開講年度が異なる科目を履修する場合、両方の単位が認められますか。

A9

<放送授業>

科目名が同じであっても、履修制限がかかっていない場合は、両方の科目を履修することができ、認定心理士の申請でも両方の単位が認められます。(例)「心理学概論(12)」と「心理学概論(18)」 なお、履修制限がかかっている場合は、科目登録ができないため、1科目しか履修できません。

<面接授業>

過去5年以内に単位を修得した面接授業と全く同じ科目名の授業を申請した場合は、科目登録ができないため、履修できません。5年経過後には、全く同じ科目名の面接授業を履修できるようになりますが、授業内容が類似している場合は、再度履修しても1科目分しか認定されない可能性があります。履修の際にはご注意ください。特に、c領域の実験・実習科目は、経験する実験課題が重複しないようにご注意ください。

Q10 大学院で修得した単位は、申請に利用できますか。

A10 大学院で修得した科目は、主に選択科目(d～h領域)として利用できます(ただし、例外としてb領域として利用できる科目もあります)。どの科目が資格取得に利用できるかについては、「認定心理士資格取得対応項目一覧」でご確認ください(P.8参照)。なお、様式3「心理学関係科目修得単位表」に大学院科目を記入する際には、P.11「記入上の注意点」の10を参照してください。

Q11 短期大学で修得した単位は、申請に利用できますか。

A11 短期大学等から編入し、その短期大学等で取得した単位を合わせて申請する場合、編入した4年制大学でその単位が卒業単位の一部として認定されている必要があります。また、編入した4年制大学で認定・読み替えをした証明書を日本心理学会に提出する必要があります。本学に編入学された場合、短期大学等で修得した単位は既修得単位として一括で認定しているため、特定の科目を読み替えることはできません。したがって、本学においては、短期大学等で修得した単位は申請には利用できません。

Q12 他大学で修得した単位が資格取得に利用できるかどうかを放送大学で確認してもらうことはできますか。

A12 他大学で修得した単位が資格申請に利用できるかどうかは、単位を修得した大学でご確認ください。当該の大学で確認できない場合は、日本心理学会の「単位認定基準」を参照し、ご自身で判断してください。それでも判断がつかない場合は、本学心理学担当教員に助言を求めることができますが、科目の対応領域や、その単位が資格科目の単位として認定されるか否かは、日本心理学会が判断します。本学では確定的な判断をすることはできず、おおよその目安を示すことしかできませんので、あらかじめご了承ください。本学の教員に助言を求めたい場合には、様式3「心理学関係科目修得単位表」に、他大学で修得した科目の科目名、修得単位、内容、担当者氏名・職名、認定単位をすべて記入し(ご自身で最も適切と判断した領域の欄に書き入れてください)、シラバス・成績証明書、切手を貼付した返信用封筒を添えて本学へ送付してください。書類の送付先は、P.14をご参照ください。なお、教員の判断結果を返送するまでには2～3ヶ月程度を要しますので、余裕をもって依頼してください。

Q13 閉講科目の対応領域の確認方法を教えてください。

A13 放送大学ホームページ「年度別資格取得対応項目一覧」で確認してください(P.8参照)。

Q14 日本心理学会の問い合わせ先を教えてください。

A14 公益社団法人日本心理学会の問い合わせ先
〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル内
TEL : 03-3814-3962 E-mail : jpanintei@psych.or.jp



放送大学
イメージキャラクター
「まなびー」

2022年度 認定心理士資格取得の手引き



〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11

TEL : 043-276-5111 (総合受付)

平日 : 9時15分~17時30分 / 土曜 : 9時15分~13時、14時~17時30分

※日曜、祝日、年末年始(12/29~1/3)を除く